

サポート付き就労体験

# おたためしごと



## 生活困窮者の自立相談支援事業

生活に困窮している方が抱えている仕事のことや借金のことなど、様々な不安や困りごとの解決に向け、寄り添いながらサポートする事業です。

働く意欲はあっても、就労経験の浅さや対人スキルの未熟さから、就職というスタートラインに立つことさえ困難な方々に、地域の理解と協力を得ながら、自立への挑戦を応援しています。

職場  
見学

就労  
体験

一般  
就労

サポート付き就労

就労支援員が必要に応じて期間中のフォローをします。

**ご協力いただける企業・  
事業主様を募集しています。**

スタッフが詳しいご説明に伺います  
お気軽にお問い合わせください

くわしくは  
こちら

お問  
い合  
わせ

目黒区福祉総合課 暮らしの相談係  
目黒区総合庁舎2階



03-5722-9370



# おためしごとと体験談



## 高校進学を考えるようになりました! (Aさん35歳)

小学校低学年から不登校になったAさん。「親がいなくなったらどうしよう」と危機感を抱いて区役所に相談しました。働くことに焦って、最初のアルバイト先は一か月で挫折。その後、清掃会社と建設会社で就労体験を行い、環境に慣れていくことから始めることにしました。その甲斐あってハンバーガーショップでの接客を経て、現在は精肉店で仕込みや接客の職に従事。それだけでなく、高校受験も目指して勉強に取り組んでいます。



## 夢は、トマト農家です。 (Bさん37歳)

Bさんは、職場の上司と衝突したことをきっかけに、10年間家にひきこもっていました。その後、販売や軽作業などの仕事に就きますが、頑張りすぎて体調を崩して長続きしませんでした。そこで母に連れられて区役所に相談。紹介された事業所では、農作業を体験。草むしりに始まり、トマトやキュウリなどの農作物を収穫するまでになりました。次第に、農業に興味を抱くようになり、ゆくゆくは農家になりたいと張り切っています。



## 後輩指導にも挑戦中です。 (Cさん29歳)

Cさんは、幼いころから人と関わるのが苦手で、勉強も好きではありませんでした。大学進学に失敗してからは、自宅にひきこもる日々が続いていたのです。自分でも不安になり、区役所に相談にやってきました。まずは、スーパーマーケットでの就労体験を経験。その後は、面倒見の良い店長に見守られながら、同店の総菜部門でパートとして働き始めるようになりました。現在ではフルタイム勤務となり、後輩の教育を任せられるほど店長に期待されています。